

## 定住促進対策事業

### —No.43 毛呂山町—

#### 【事業の目的】

県内でも空き家率の高い本町において、ピンチをチャンスに変える取組として、空き家・空き店舗といった既存住宅等ストックの有効活用を検討し、町の魅力を高めることにより定住促進を図ることを目的としています。

#### 【事業の内容】

- 親と一緒に子育て応援事業補助金
- 空き家改修事業補助金
- 移住定住促進総合サイトの開設や相談体制の構築
- 東洋大学との空き家を生かしたまちづくりに関する共同研究

#### 【事業年度】

平成 28 年度～平成 30 年度（3 か年）

#### 【予算額(千円)】

6, 204 千円（平成 29 年度）

#### 【財源】

地方創生推進交付金（国）、一般財源（町）

#### 【事業実施に至った背景・経緯】

毛呂山町の総人口は平成 7 年の 39,808 人をピークに、その後は減少に転じ平成 27 年の国勢調査では 37,275 人でした。「毛呂山町人口ビジョン」における推計では、平成 52 年には 3 万人を下回ると推測されています。

また、空き家率が県内ワースト 1 位の 19.8%であり、人口減少により更なる空き家の増加が懸念されます。

「人口減少の加速、それに伴う空き家の増加」といった負のスパイラルに陥らないためにも、定住促進施策×空き家対策を実施するものです。

## 【事業のPRポイント】

- 親と一緒に子育て応援事業補助金  
町内に居住する親世帯と同居又は近居するため、子育て世帯が町内に転入してくる場合の住宅の購入、新築、増改築費用の一部（上限：30万円）を補助します（空き家改修事業補助金との併用申請可）。
- 空き家改修事業補助金  
購入した空き家を改修し、5年を超えて居住しようとする方に対して、改修工事費用の一部（上限：20万円（町内就業（予定）者であれば上限：30万円））を補助します（親と一緒に子育て応援事業補助金との併用申請可）。
- 移住定住促進総合サイトの構築  
移住定住を考えている方に対して、少しでも毛呂山町の役立つ情報を提供できるように、特設サイトを開設します。不動産業者や民間企業等と連携して、家のこと、子育てに関すること、仕事のこと、その他生活に身近な情報を発信していきます。
- 東洋大学との空き家を生かしたまちづくりに関する共同研究  
東洋大学理工学部建築学科と連携して、空き家単体の利活用方法の提案や、空き家が点在する地域全体の今後のまちづくりについて共同研究を行います。

## 【事業実績・成果・今後の展開】

<平成 28 年度>

- 東洋大学理工学部建築学科の授業において「毛呂山町の空き家」をテーマに、学生たちによる調査・研究が進められ、平成 29 年 1 月に「毛呂山 2040 ～空き家を活かしたまちづくり提案～」と題し、地区の住民や関係者を集め提案展を開催しました。
- 「空き家実態調査」の実施、及び外部有識者等を交えた「空き家対策協議会」を設置し、空き家問題解決に向けた取組体制を構築しました。

<平成 29 年度>

- 事業の内容に記載した取組を実施します。

<平成 30 年度>

- 平成 29 年度事業を継続するとともに、東洋大学の学生による調査、研究の成果を実行に移すべく、「空き家・空き店舗リノベーション事業」を関係機関と連携を図りながら進めていきます。

〔 連絡先 〕

企画財政課 企画係 049（295）2112（内線323）